

次期SIP課題候補「ポストコロナ時代の学び方・働き方を実現するプラットフォームの構築」に係るFeasibility Study(FS)の実施方針 ver1.0

2022年8月1日版

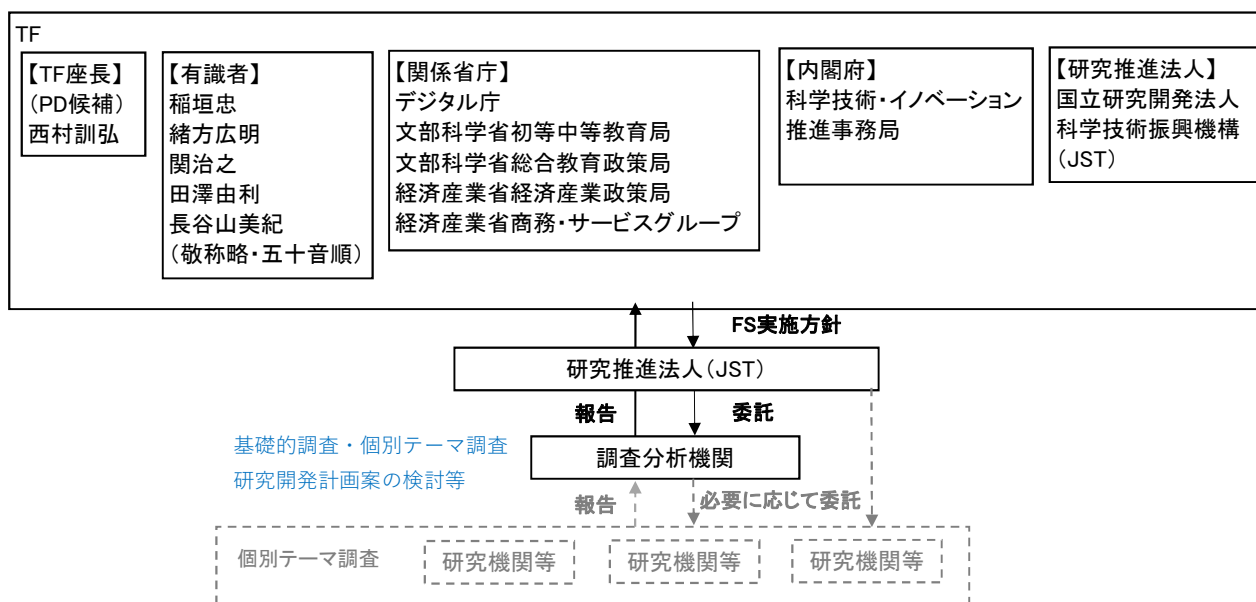
<p>次期SIP課題候補「ポストコロナ時代の学び方・働き方を実現するプラットフォームの構築」について、検討タスクフォース(TF)を設置し、RFIの結果も参考にしつつ、社会実装に係る技術面、事業面などの観点でのインパクトや実現性の分析調査を行い、その結果を踏まえて取り組むべき研究開発テーマを抽出し、研究開発計画案を作成する。</p>		
対象とする課題候補	ポストコロナ時代の学び方・働き方を実現するプラットフォームの構築	
課題候補のコンセプト	ポストコロナ社会に向けて、オンラインでも対面と変わらない円滑なコミュニケーションができ、地方に住んでいても大都市と変わらない教育や仕事の機会が提供され、地域の特色を活かした多様な学び方、働き方が可能な社会を実現するためのプラットフォームを構築する。	
目指すべき社会像と実現に当たった社会課題	一人ひとりの多様な幸せ(Well-being)を実現する社会を目指し、その実現に当たって地方が抱える学びや働き方に関する諸課題(学校の小規模化、学ぶ「場」の選択肢の少なさ、専門人材の少なさ、労働人口の減少等)を対象とする。実証をベースにアジャイル型のアプローチで政策形成や社会実装に向けた研究開発を推進する。	
議論のスタート地点としての切り口設定	<p>【切り口①:多様な学び・働き方を実現するメタバース・バーチャル学校・オフィスの構築】 地方の課題を解決するためには、場所・空間の制限を乗り越える必要があることから、最先端テクノロジーを駆使した新たな学び方・働き方のモデルを創出する。</p> <p>【切り口②:バーチャルとリアルハイブリッドを目指した地域コミュニティの構築】 バーチャルの利点とリアルの価値を追求することで、地域が持つ魅力を活かした新たな地方都市のあり方を探る。</p> <p>【切り口③:学びや人的資本の新たな評価手法の開発】 切り口①②の実現や、求められる人材像の変化によって、新たな評価軸が必要となることから、産官学共創で新たな評価手法の開発を行う。</p>	
課題候補のFS実施に関する調査	目的	上記について、技術、事業の両面からのインパクトを踏まえ、課題の成立性を評価した上で、各課題候補の研究開発計画案を作成する。
	内容	<p>(1) 目指すべき将来像、取り巻く社会課題、次期SIPで解決すべき課題とその解決方法を抽出するための調査</p> <p>(2) 解決方法の評価と具体化のための各種調査</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・技術開発動向調査</li> <li>・共通システムの構築やルール整備に関する調査</li> <li>・国内外のプロジェクト調査</li> <li>・社会実装に向けた調査</li> <li>・国内外の市場分析及び波及効果</li> </ul> <p>(3) 個別テーマに関する技術実現性等の調査</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・技術実現性調査</li> <li>・事業性・社会的受容性調査</li> </ul> <p>(4) 次期SIP課題候補に係る社会実装に向けた戦略の検討</p> <p>(5) 次期SIP課題候補に係る研究開発計画書の素案及び課題候補のコンセプトを示すイメージ図作成</p>
	予算	1.75億円

# 次期SIP課題候補「ポストコロナ時代の学び方・働き方を実現するプラットフォームの構築」に係るFeasibility Study(FS)の実施方針 ver1.0

2022年8月1日版

実施項目	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
TF活動			▼第1回(8/1) 目指すべき将来像・サブ課題決定 実施方針作成	▼第2回(9/30) 実施方針・個別テーマ決定	▼第3回(10/11) 基礎的調査 中間報告	▼第4回(11/9) 事前評価	▼第5回(12/8) 研究開発計画書案作成			
WG活動			RFIヒアリングWG(2~3回) RFI情報提供者へのヒアリング		▼第1回 評価WG	▼第2回 評価WG				
基礎的調査			▼調査開始		研究開発書素案・イメージ図検討	社会実装戦略検討	研究開発計画書素案作成			
個別テーマ調査										

## 体制図



## 検討事項

- (1)FSの実施方針の作成
- (2)課題候補全体の基礎的調査の検討・実施
- (3)FSの対象とする個別テーマ及びその調査方法の検討、個別テーマの技術実現性・事業性・社会受容性調査の実施
- (4)課題候補に係る社会実装戦略の検討
- (5)課題候補に係るプロジェクト実施体制の検討
- (6)課題候補に係る研究開発計画書の作成
- (7)課題候補のコンセプトを示すイメージ図の作成